

平成 15 年 8 月 4 日

各 位

平成 16 年 3 月期第 1 四半期の業績等の概況

会 社 名 ネクストウェア 株式会社
 (コード番号： 4814)
 U R L <http://www.nextware.co.jp>
 本社所在地 大阪府中央区北久宝寺町 4-3-11
 問 合 せ 先 責任者役職名 取締役副社長
 氏 名 太田 修啓
 T E L (06) 6281 - 9866

1. 連結業績

(1) 平成 16 年 3 月期第 1 四半期 (平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 6 月 30 日) の業績

(単位：百万円)

	16 年 3 月期第 1 四半期 (当四半期)	前 年 同期比	15 年 3 月期第 1 四半期 (前年同四半期)	参 考 前期 (通期)
売 上 高	9 4 6	55.1%	6 1 0	3 , 4 6 1
営 業 利 益 (損 失)	3 7	64.4%	1 0 4	6 5
経 常 利 益 (損 失)	3 9	63.0%	1 0 8	5 0

(2) 部門別の売上高内訳

(単位：百万円)

	16 年 3 月期第 1 四半期 (当四半期)		前 年 同期比	15 年 3 月期第 1 四半期 (前年同四半期)		参 考 前期 (通期)	
	金 額	構成比		金 額	構成比	金額	構成比
システムアクトリシング 部門	7 7 2	81.6%	32.6%	5 8 2	95.5%	2,978	86.0%
ウェアコンサルティング 部門	1 7 3	18.4%	540.7%	2 7	4.5%	483	14.0%
合 計	9 4 6	100.0%	55.1%	6 1 0	100.0%	3,461	100.0%

主な資産・負債の変動について

(単位：百万円)

項 目	16 年 3 月期第 1 四半期	増減額	前期末
(資 産)			
現 金 及 び 預 金	1 , 2 0 2	5 4	1 , 2 5 7
売 掛 金	8 6 7	6 5	8 0 2
た な 卸 資 産	2 7 2	4 1	2 3 0
(負 債)			
短 期 借 入 金	2 3 0	1 0 2	1 2 8
未 払 金	5 5	3 2	2 3
賞 与 引 当 金	1 3 4	5 0	8 4
未 払 法 人 税 等	-	4 5	4 5

(注) 1. 項目ごとの変動額が総資産額の 1% を超えるものを記載しております。

2. 当四半期に係る数値については、公認会計士又は監査法人の監査を受けておりません。

2.業績の概況

(当四半期の業績)

当四半期におけるわが国経済は、個人消費回復の兆しや株価指標にみられる様に、景気は一部回復の兆しはあるものの、依然として厳しい状況で推移いたしました。

当社グループ(当社及び連結子会社)の関連する市場におきましても、企業経営の効率化を目的とする潜在需要は旺盛なものの、実需面では米国経済の減速懸念等により、本格的な需要回復までには至りませんでした。

このような環境の下、当社グループは顧客企業におけるシステム部門のアウトソーシング化需要の取り込みに注力し、主力であるシステムアウトソーシング事業を積極的に展開いたしました。また、ウェアコンサルティング事業におきましても、医療(訪問看護支援システム)を中心に、流通(物流販売管理システム)等の分野において、提案型の営業活動を果敢に推進し・受注拡大を図りました。

結果として、連結売上高は、946百万円(前年同期比55.1%増)と大幅な増収となりました。

(部門別売上・システムアウトソーシング事業)

既存の主要顧客の需要確保をベースに、新規の顧客開拓を積極的に実施し、システムニーズを取り込む提案型営業は順調に実を結びつつあります。その結果、データベース運用・ノウハウを基盤とした中堅企業向け統合システム・基幹システム開発・情報管理系システム開発・Web系受発注システム開発・ポータルサイトの運營業務等について受注いたしました。

システムアウトソーシング事業の連結売上高は772百万円(前年同期比32.6%増)となりました。

(部門別売上・ウェアコンサルティング事業)

顧客企業へのコンサルティング活動を積極的に展開いたしました。昨年度に引続き「ウエルネス・ウェアコンサルティング(医療・福祉)」訪問看護支援システム「翡翠」及び物流管理システム(POSCM)事業の拡販に努め、そのパッケージソフトを販売致しました。加えて、これらのソフト導入に付随するカスタマイズ(利用者個別ソフト改良)や蓄積データベース管理も受注しました。また、機器販売を包含したSI案件も受注することができました。

その結果、ウェアコンサルティング事業の連結売上高は173百万円(前年同期比540.7%増)を確保することが出来ました。

(売上原価及び売上総利益)

売上原価は802百万円(前年同期比57.1%増)となりました。主な増加要因は、昨年度ウェアコンサルティング事業の新規パッケージソフト開発活動に従事し、知的資産の社内蓄積を高めた人的資源を、今年度には更なる拡販を指向して、アウトソーシング事業の販売に振替えたことが挙げられます。なお、システムインテグレーションの進捗に合わせ、仕掛品は前期末に比べ増加いたしております。

これにより売上総利益は、143百万円(前年同期比44.8%増)となりました。

(販売費及び一般管理費)

販売管理費は、180百万円(前年同期比11.1%減)となりました。昨年度の第一四半期においては、取引先の民事再生手続開始の申立てにより、再生債権相当額を販売管理費として

計上いたしました。当四半期にはこのような特殊要因が無くなったこともあり、減少いたしました。

(営業損失)

当社の事業の特徴として、売上高の下期偏重が挙げられます。従いまして第一四半期の単独の業績につきましては例年厳しい状況がありますが、今年度の第一四半期につきましては、拡販に注力すると共に、固定費削減に努めました結果、37百万円の損失(前年同期比64.4%減)に留めることが出来ました。

(資産・負債)

当四半期末における資産合計は、2,887百万円(前期末比3.3%増)、負債合計1,531百万円(前期末比9.3%増)となりました。

主な勘定科目を前期末と比較いたしますと、以下のとおりであります。

主な増減科目	前期末比増減額 (百万円)	増 減 要 因
(資産)		
現金及び預金	54	売掛金の増加等により減少いたしました。
売掛金	65	業容の拡大等により増加いたしました。
たな卸資産	41	一括受託案件の未検収額および商品在庫を計上しております。
(負債)		
短期借入金	102	納税資金及び夏季賞与の資金を調達いたしました。
未払金	32	社会保険料の計上により増加いたしました。
賞与引当金	50	月次引当の増加によります。
未払法人税等	45	納付により減少いたしました。

3. 当期の見通し

平成16年3月期(平成15年4月1日~平成16年3月31日)における連結業績見通しにつきましては、現在の仕掛進捗や顧客企業からの引き合い、受注見込みの状況から判断し、現在のところ変更はありません。

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	1株当り 配当金
平成15年3月期(実績)	3,461	50	18	4,414円21銭	2,000円
平成16年3月期(予想)	4,000	180	100	24,113円81銭	2,000円
平成15年3月期 中間(実績)	1,511	170	96	23,278円39銭	-
平成16年3月期 中間(予想)	1,800	20	10	2,411円38銭	-

(注)1.平成15年3月期の1株当たり当期純利益は、期中平均発行済株式数により算出しております。

2.平成16年3月期の1株当たり当期純利益は、予想期中平均株式数4,147株により算出しております。

4. その他

(1)株主以外の者に対して特に有利な条件をもってする新株予約権の発行について

平成15年6月27日の当社第13期定時株主総会において、当社および当社子会社の取締役、監査役、従業員、コンサルタント等の業績向上へのインセンティブを高めるとともに優秀な人材を確保することを目的として、当社普通株式250株を上限として新株予約権を発行することにご承認をいただいておりますが、現在のところ発行・付与に至る取締役会決議は行っておりません。

以上

連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表 連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当連結会計年度 平成15年6月30日現在		前連結会計年度 平成15年3月31日現在	
	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)		%		%
流動資産				
1 現金及び預金	1,202,930		1,257,695	
2 売掛金	867,136		802,075	
3 たな卸資産	272,449		230,690	
4 繰延税金資産	58,650		37,242	
5 その他	52,282		34,332	
貸倒引当金	10,573		9,791	
流動資産合計	2,442,876	84.6	2,352,244	84.2
固定資産				
1 有形固定資産				
(1) 建物	13,998		13,398	
減価償却累計額	8,985	5,012	8,701	4,697
(2) その他	43,238		42,480	
減価償却累計額	29,574	13,664	27,707	14,772
有形固定資産合計		18,676		19,470
2 無形固定資産				
(1) ソフトウェア		81,491		88,449
(2) その他		10,579		6,885
無形固定資産合計		92,070		95,335
3 投資その他の資産				
(1) 投資有価証券		146,000		138,000
(2) 長期貸付金		1,200		1,200
(3) 従業員長期貸付金		4,726		6,017
(4) 繰延税金資産		4,195		4,195
(5) 差入保証金		65,851		58,951
(6) 積立保険料		45,287		41,717
(7) その他		66,346		78,100
投資その他の資産合計		333,606		328,181
固定資産合計		444,354		442,986
資産合計		2,887,230		2,795,231
		100.0		100.0

(単位：千円)

科目	当連結会計年度 平成15年6月30日現在		前連結会計年度 平成15年3月31日現在	
	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)		%		%
流動負債				
1 買掛金	350,633		349,762	
2 短期借入金	230,000		128,000	
3 一年以内返済予定の 長期借入金	84,000		84,000	
4 一年以内償還予定の 社債	20,000		20,000	
5 未払金	55,790		23,374	
6 未払法人税等	-		45,991	
7 未払消費税等	18,895		15,520	
8 賞与引当金	134,895		84,660	
9 その他	42,445		35,292	
流動負債合計	936,660	32.5	786,601	28.2
固定負債				
1 社債	330,000		330,000	
2 長期借入金	242,500		263,500	
3 退職給付引当金	10,653		9,241	
4 その他	12,160		12,841	
固定負債合計	595,314	20.6	615,582	22.0
負債合計	1,531,974	53.1	1,402,183	50.2
(資本の部)				
資本金	508,375	17.6	508,375	18.2
資本剰余金	636,735	22.1	636,735	22.7
利益剰余金	296,282	10.2	334,074	12.0
自己株式	86,137	3.0	86,137	3.1
資本合計	1,355,255	46.9	1,393,047	49.8
負債及び資本合計	2,887,230	100.0	2,795,231	100.0

連結損益計算書

(単位：千円)

科目	16年3月期第一四半期 自平成15年4月1日 至平成15年6月30日		15年3月期第一四半期 自平成14年4月1日 至平成14年6月30日			
	金額	百分比	金額	百分比		
売上高		946,040	100.0	610,107	100.0	
売上原価		802,347	84.8	510,837	83.7	
売上総利益		143,693	15.2	99,269	16.3	
販売費及び一般管理費		180,708	19.1	203,382	33.3	
営業利益		37,015	3.9	104,112	17.0	
営業外収益						
1 受取利息	31			35		
2 受取手数料	258			166		
3 その他	-	290	0.0	223	425	0.0
営業外費用						
1 支払利息	2,178			1,766		
2 社債利息	28			-		
3 社債発行費	-			1,550		
4 その他	1,058	3,264	0.3	1,178	4,495	0.7
経常利益		39,990	4.2	108,181	17.7	
特別損失	8,335	8,335	0.9			
税金等調整前 当期純利益		48,326	5.1			
法人税、住民税 及び事業税	18,827	18,827	2.0			
当期純利益		29,498	3.1			

【注意】

本資料に記載されている情報が証券取引法第166条第2項に定められた「重要事項」に該当する場合であって、公開後12時間が経過する時点（日本時間2003年8月5日午前3時30分頃。これを公表時点といいます。以下同じ。）までに本資料を読まれた方、およびその方の会社の他の役員・従業員で職務に関して本資料の内容を知らされた方は、証券取引法第166条第3項および同法施行令第30条の規定により、インサイダー規制に関する「第一情報受領者」とされる可能性があります。「第一情報受領者」は、上記公開時点までの間に当社の株券等の売買を行なうことは禁止されておりますのでご注意ください。